

週刊 タバコの正体



健康経営ははじめました！

左図は JR 西日本の社員向けの健康経営の告知ポスターで、「社員の健康が会社の財産、安全を支えているのは皆さんの健康です。」と訴えています。

JR 西日本の HP によると「健康経営」とは、社員の健康の維持・増進を支援することで、企業の生産性や価値の向上を目指すもので、2022年度末までに以下のような行動目標を掲げているそうです。

社員の喫煙率 20%未満

多量飲酒率 10%未満

運動実施率 30%以上

メタボ指導 80%以上

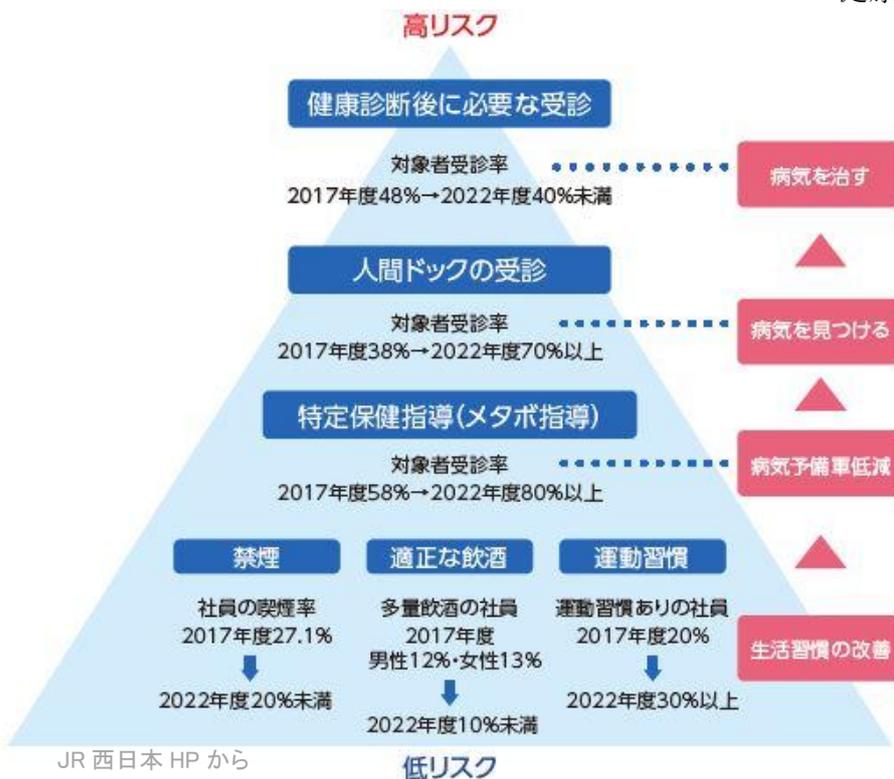
人間ドック受診率 70%以上

健康診断での有所見率 40%未満

最近、このような社員の健康を優先する「健康経営」の考え方は広く取り入れられており、経済産業省が「健康経営優良法人」を認定する制度を創設しているほどです。そして、受動喫煙対策に取り組んでいる事が認定の必須項目となっています。

タバコは人々の健康を害します。つまり、それは企業の経営も害するとも言える訳です。

健康な企業には、タバコはいらないという事ですね。



JR 西日本 HP から

産業デザイン科 奥田 恭久